

週刊 勤労タイムス

毎週日曜日発行
定額 月二十五円
半年一百五十円
一年二百五十円
廣告 一行五十円
場所指定 二十四行
印刷所 東京市大塚八番地
編集発行印刷人 木村安次

波状スト

回答延期をめぐる

全炭礦スト決行す

全石炭炭礦共同委員を組織したが、炭礦傘下の各炭礦組合では坑外三百三十八箇坑内七百六十二箇の新賃金制度並に退職手当等の問題を中央の炭礦者連盟に交渉中で八日までに回答をせよとが同連盟から回答延期の申し入れがあつた。中央共同委員の指令をうけ、十日午前零時を期して全炭礦十炭礦が一斉に二十四時間ストを執行、十一日は茨城、山形、岩手、秋田、新潟共の他各炭礦が同調し波状ストを執行、なほ中央共同指令は約一週間にわたる波状ストを實施する模様なるも保安並に進駐軍向けの出炭を確保することになつてゐる。

平税務署

發展する大疑獄 悪税務署員續々逮捕

市署ではかねて内債中であつた運動資金とつた悪税務官吏全額税務署として組合員より四萬圓を組平支部長五十嵐勇治(三三)集め前記五十嵐、櫻井等に問税課員櫻井(三五)の兩名數回に亘り贈賄した外更にこれを收賄汚職で逮捕拘留さる。これで都合三名が検擧されたが小名濱方面の料飲店を荒した者もあり檢舉の手は各方面に及び徹底的にメスが下されようとしてゐる。

横流し事件擴大

山崎内郷町長懸念す

先に引揚者用靴下及ポン一條、本田、青野、塩谷の在事件關係で市内才樋小路下を役場吏員に横流し助役五議員を交渉委員に選び検平横物商組合長、野木稔彌の強制収容まで出した内郷警察局長の處理如何が決する。(三)同組合幹部五丁目田口町では山崎町長は責任を感ずる希望する旨山崎辰雄(五)同町田吉田巳之吉(三)三日の臨時町會に辭表を町長に申入れた了解を求めた。(四)同大工町渡邊儀平(七七)出し、菅本町會議長の手にのて遂に辭意を撤回したが、の姓名を夫々贈賄容疑で逮捕つてあつたが其の後同町一昨年も類似の事件があり捕した、履物物品税違反事會では協議會において菅本今年度二回に及び同直の手

平勞基署管内 勤勞者數調査

平勞基監督署の調査によれば管内適用事業所千六百六十五ヶ所における十月三十一日現在の男女勤勞者實數は六萬一千六百七十三名である。内男子五萬一千三百七十六名、女子一萬二千二百九十七名となつてゐるが未届出の者が多少ある見込に付一五地區に十六日から二週間名でも使用してゐる向は速かに届出するよう要望してゐる。

恨めしやサツマ地獄 東京市民ソツホ向く

食糧増産獎勵と債金に物資度は種じやがいとバターの特配加ふるにヤミ利得目利による北海道へ輸送を開始して今年には近年にない大増産したところ千葉、埼玉、茨城、山形、岩手、秋田、新潟共の他各炭礦が同調し波状ストを執行、なほ中央共同指令は約一週間にわたる波状ストを實施する模様なるも保安並に進駐軍向けの出炭を確保することになつてゐる。

疑惑の目深まる 内郷の水道工事

内郷町では住吉機械課とタイアップして同町御所地内附近の工事に使用する水道管約一千七百尺總額約十七萬圓を仙台市青葉工業株式會社より買入れたが、この鐵管は標準十五尺のもので、あるべき管のものがその中に六尺又は九尺の短尺物があつたこと、内郷が異つて下請の住吉と諒解を得て現品交換處分を行つたこと、越境とみられ、壁新聞で書きたてられ續出する事件のため町民が疑惑の目を向けてゐる。

早場供出成績 千俵に達し目標の二倍

本年の早場米の供出は現在百三十三萬數千俵に達し目標の二倍に達した。これは昨年四倍強である。この成績は早場米だけで全割當の半に達した。これは昨年四倍強である。この成績は早場米だけで全割當の半に達した。

勤勞少年と 文化的施設

我が國民の文化運動は終戦後可成進歩したといふ児童文化の中心として勤勞少年の文化施設はもとより見られぬ。有様である。當局の少年不良防止もおおむね進歩を遂げること要求してやまない。

釜屋商店
電話九四七番
電話九四七番

半尾張屋
平市五丁目十九
電話九四七番

事務用品と文具
學用品と紙製品

賑う浪江の十日市

江戸時代からの傳統をほこ集つた露天商は全町空地の浪江町の十日市は例年舊はもろろ各戸軒並に賣場十月十日全町をあげて行わを設け消防團市場係は賣場れ戦争中も繼續してきた同の割振りや世話をし大いに町としては年一度の行事と協力、近郷近在から連日數日間出羽神社祭禮と併せ盛大にせられた、全町をわきに大に舉行された、全町より

子供レクリエーション大會

終戦後最初の子供等の盛澤山な行事があり、レクリエーション大會は、就中二十の扉は各校二名づつ、計八名の解答により觀衆達も楽しい夕べを送つた

柏手をあびる 子供二十の扉

終戦後最初の子供等の盛澤山な行事があり、レクリエーション大會は、就中二十の扉は各校二名づつ、計八名の解答により觀衆達も楽しい夕べを送つた

平地方模型 飛行機大會

平ごも鳩の會はした、ちなみに本大會に優勝者を出場することに決定した、この基金もなく藝術のラブ理事長瀧川保夫氏並にタカサワカメラ店主西村孝藏氏が親鳩として世

話をしているが、すべ向十二月二十六日の日曜日今の市内は相變らず縣下一に交渉の結果話し合がつき十一月一日より着工の豫定の不潔であると旅行者のウハサの種となつて

酒の樽賣 左黨大喜び

清酒の自由販賣品は從來一升瓶入りを基準としていたが今回税の増徴を圖るため樽賣りとし、希望量だけ秤買をすべく計畫、近々實施島神社に於て兒童文化を通じに一級酒一合九十五圓四錢、二級酒一合七十九圓四錢、尙政府は清酒の賣場の平準は一日平均一萬七千五百圓に達し日曜祭日は三萬を下の有様である、バスを利用者を含ると平均三萬と見積られて

童話と幼燈の會

こども鳩の會では十三日午後六時半から平市北目町淡島神社に於て兒童文化を通じに親達の再教育を目的とし、童話幼燈では良寛さま外十餘名、尙政府は清酒の賣場の平準は一日平均一萬七千五百圓に達し日曜祭日は三萬を下の有様である、バスを利用者を含ると平均三萬と見積られて

アマチャヤポート俱樂部 月例寫眞募集

紅葉と共にカメラが訪れて来たが、作品の裏面には住所氏名データーを明瞭に記入すること、賞品受付先、平市本町通り田中寫眞機店、小名濱本町田中寫眞機店

縣下一不潔な 平市の街路

米軍占領下の我國の都市は衛生に重点が置かれ全国的に改善されてきたが縣下一の交通のヒンバンな平市内の街路に至ると不潔な程であるが、喉元過れば末整理とゴザイ

四倉署新築 工事決定す 四倉警察廳舎新築請負入札は平市藍谷工業所に落札、算の關係から八十四萬圓(落札八十六萬二千六百圓)

運賃値上げもヘツチャラ 平驛の乗降客は一日平均一萬七千人

少年ク火の用心 市内田町の少年クラブでは自發的に夜間の火の元用心を宣傳して廻りこの火災ゾーンに大きな貢献をしているが他町の少年クでもこれに呼應して夜警を開始この寒さをもつては七十七銀行側と接衝効をもせず巡回して好評をうを奏した、これは期限三ヶ月

四倉揚繰漁業 救済融資決定 二百萬圓の融資要請に積極的活動を開始した四倉町會夜警を開始この寒さをもつては七十七銀行側と接衝効をもせず巡回して好評をうを奏した、これは期限三ヶ月

筆劍 公民館圖書室が會議室に成程便利なものよ 刑務所増築見込みなし 秋風が過れば師走の風とくる吉田さんしつかりたのみまつせ 食糧公園が消費者の弊を知らぬ證據なり 疑獄横流し續々と出て年

十六日より一週間 「玉將」 伊藤大輔監督 阪東妻三郎、齋藤達雄 三戸光子、大友柳太郎 三條美記他 無學文官の陋屋に草履あむ奇行の天才兒ひとたび駒を握らむか

常磐新聞社 謹呈 益々御清祥の由お喜び申上ます

常磐新聞社 謹呈 益々御清祥の由お喜び申上ます。常磐新聞社の創立に際しましては甚大なる御後援と贊助を賜り厚く御禮申上ます。就ましては本紙創刊活字寫眞凸版等の準備に日数を要しました各々の御期待に反し誠に申謝無き次第でししたが今回資料も入荷致しましたので本年中に最後の整備を終り元且より發刊致す御期待を厚く御禮申上ます。御厚情に報いたいと思ひますから今後とも御願ひ申上ます。 敬白 十一月十四日 常磐新聞社 社長 林 清

世界館

十六日より一週間 本年度ベストワンをねらふ最高傑作 「わが生がいの かやける日」 吉村公三郎監督 山口淑子、瀧澤修他

三國屋

十六日より一週間 「凸凹海軍の巻」 ニューサル映画 凸凹の爆笑大作 凸凹の凸凹 アボス

主催 日本基督教團 賀川豊彦先生講演會

日時 11月21日(日曜)午後2時 會場 平第三學校講堂 演題 日本復興と精神復興 會員券領所 大河内醫院 書店 磐城支部

鈴木商會

衣類洋服貴金屬 書畫、時計高級家具その他 平市大町通り

三國屋

青果物 食料品 卸問屋 高野正男商店 電話一〇〇八番

松村醫院

泌尿器科 皮膚科 性病科 平市南町T107